

奨学金一覧(HP掲載) (2024/1/9～)

応募方法	締切	名称	募集人数	種別	金額	要件等
個人応募	制限なし	大学生協学業継続奨学金	なし	給付	一括：12万円	・扶養者が死亡したため、学業継続が経済的に著しく困難であることとする。 ・扶養者死亡後原則として6ヶ月以内の応募であること。ただし、学籍取得前の扶養者死亡の場合は応募できないものとする。
個人応募	2026/2/2～2026/4/3	キーエンス財団2026年度奨学金	学部1年：若干名	給付	月額10万円	・2026年4月に日本の大学に入学する者 ・2026年4月1日現在、20歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者
個人応募	2025/10/1～2025/11/14	キーエンス財団 貸与奨学金返還支援	学部4年：若干名	－	JASSOの返還総額の 50%を一括で返還 (ただし、最大240万円まで)	・2026年3月に日本の大学を最短修業年限にて卒業する見込みがある者 ・2025年4月1日現在、23歳以下である者 ・JASSOの貸与奨学金を受けている者 ・返還期限猶予の対象者は除く。 ・当財団の4年間給付型奨学金を受けたことがない者 ・在籍大学が当財団からの求めに応じ選考に必要な情報を提供することに同意できる者 ・勉学に励み価値ある大学生活を送っている大学生
個人応募	2025/8/31	正林真之記念奨学金	学部3年：若干名	給付	年額48万円	・日本国籍を有すること ・国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生であること ・応募締切日時時点で年齢25才以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること
個人応募	2025/8/29	令和8年度菊地久治勉学奨励金	学部：若干名	給付	入学金、授業料、施設費等学校納付金として 年間150万円を限度とする実費です。 (※奨学金は、特別な場合を除いて返済の義務はありません。)	・佐倉市在住であり、ひとり親世帯かつ低所得世帯に属していること。 ・健康であり、学業成績、人物ともに優秀であること。 ※大学等における総評定のうちA判定が1／3以上であることを目安とします。 ・学費の援助を必要とする家計状況であること。 ・学校教育法に規程する4年制の大学または短期大学に在学する者であって満23歳未満の方。 また、下記①②のどちらかに該当すること。 ①大学及び短期大学の学部・学科・専攻等が概ね偏差値60以上であること。 (あくまで目安ですので個別にご相談ください。) ②大学及び短期大学では福祉学を専攻し、将来福祉分野での仕事に就くことを目指している。 ・国の実施する給付型奨学金を受給もしくは既に申請をしていること。 ※推薦書の学長印を依頼する場合は、2025/8/7までに提出書類一式をご用意の上、学生・キャリア支援課まで ご依頼ください。
個人応募	2025/9/20	渥美国際交流財団奨学金	院（後期）；若干名	給付	月額25万円	・日本の大学院博士課程に在籍し、当財団の奨学金支給期間に博士号を取得する見込みのある方。正規在籍年限を超えたために、あるいは、海外の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する方も含みます。 ・渥美奨学金の受給期間に、所属する大学院研究科（研究室）と居住地が、関東地方（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・栃木県・群馬県）または近畿地方（大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・奈良県・和歌山県・三重県）にある方。 ・国際理解と親善に関心を持ち、当財団の交流活動に積極的に参加する意思のある方。 ・日本語が堪能な方（応募書類と面接は全て日本語だけです）。日本人は外国語能力が高いことが望ましいですが条件ではありません。 ・渥美奨学金の受給期間に、正規の職（常勤職）に就いたり、他の奨学金を受ける予定のない方。 (当財団は常勤職の方の受給、および月額10万円以上の他の奨学金との重複受給は認めません。)

大学応募	2025/10/1	大学女性協会チャレンジ奨学生奨学金	学部3年、院（前期）1年：若干名	給付	年額20万円	23ヶ月以上の就労（アルバイトを除く）の後、大学の3年次または大学院1年次に在学する女性・性自認女性とする。卒業または修士課程修了まで同大学・大学院に在学することを条件とする。就労以前の学歴は問わない。
個人応募	2025/8/31	一般財団法人令和経理実務研究所奨学金	学部1.2年生：若干名	給付	年額200万円	・東京都内に本拠地を置く大学の経営、経済、商業に関わる学部または情報、理工、システムデザインに関わる学部 に在学する1年生または2年生であること ・本財団以外の「給付型奨学金」を併用していないこと
大学応募	2025/10/3	林レオロジー記念財団奨学金	R8.4時点 各学部（3.4年）：1名程度 院（前期）1.2年：1名程度	給付	学部生：月額4万円 大学院生：月額7万円	(1) 未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生を対象とし、かつ次の①から③の条件をすべて満たしていることが必要です。 ① 令和8年4月に大学3年若しくは大学4年に進級する人、または、大学院前期(修士課程)の1年生に進学を希望する人若しくは大学院前期(修士課程)の2年生に進級する人。（9月進学者は除く） ② 品行方正で学習意欲の高い人。 ③ 学業成績が一定水準以上の人。 ※推薦書（1枚目）は当課にて作成いたしますが、推薦理由書（2枚目）は記入されているものを期日までにご提出ください。またあわせて出身地もお知らせください。
個人応募	2025/9/30	黒木育英奨学金	学部3年：若干名	給付	年額48万円	・日本国籍を有すること ・両親または片親がいない世帯に属していること ・国内の大学に在籍する学部3年生であること ・応募締切日時点で年齢25才以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること
個人応募	2025/9/25	公益財団法人帝人奨学会奨学金	院（前期）：若干名	給付	月額10万円	・医学・薬学・バイオ学系、理学系、工学系、情報学系等に在籍している学生で次の条件に該当し、指導教員の推薦を受けた者。 ・2026年秋（9月、10月）または2027年4月に国内大学の博士課程に進学することが決定している、または見込まれている大学院生（外国人留学生も可）
個人応募	応募フォーム 2025/8/22	服部国際奨学財団 2025年秋季服部奨学金	学部・院（前期・後期）：若干名	給付	月額12万円	○2025年10月01日時点で下記の条件を満たす大学生及び大学院生 ・2025年10月01日時点で以下の年齢要件を満たす者 学部生：25歳以下・大学院生：30歳以下 ・経済的理由により修学が困難であり、奨学金及び交流による支援を必要とする学生 ・2025年11月9日に名古屋市中で開催する服部奨学金授与式に出席することができる学生 ・服部国際奨学財団の開催する各種研修に参加し、知見を広げることを望む学生 ・学業・人物ともに優秀であり、服部奨学金の啓発活動に参加する学生 ・服部奨学金受給期間において他の給付奨学金等の受給額が月額10万円を超えない学生
個人応募	2025/11/1～2025/11/30	一般財団法人高久国際奨学財団奨学金	院（前期・後期）：若干名	給付	月額7万円	・大学院に在籍し日本国籍を有する学生。 ・令和8年4月時点で日本の大学院博士後期課程在籍または、令和8年4月以降の入学が許可されており、在学証明書、合格証明書、入学許可書等、入学の内定を証明できる書類のいずれかを提出できる者。 ・令和8年4月時点で在籍期間が残り1年以上あること。 ・指導教授の推薦を受けた者。 ・本奨学生となった場合、他の奨学金や助成金等を受けないこと。（博士課程を対象とした公的な支援制度『日本学術振興会・特別研究員』等も併給不可。但し貸与型奨学金は併給可。） ・月例会（月に1回、土曜日）、財団の定めた行事に必ず出席できる学生。＊月例会及び行事への出席は奨学生の義務です。出席できない場合はいかなる理由でも奨学生の資格が取り消しになる場合があります。
個人応募	2025/9/1～2025/12/5	一般財団法人生涯学習開発財団奨学金	院（前期・後期）：若干名	給付	年額50万円	・50歳以上（性別、国籍、所属を問わない） ・日本国内在住者 ・日本国内の大学で博士課程在籍者、もしくは論文博士号取得希望者

個人応募	2025/10/31	田中孝典記念奨学金	学部 3 年：若干名	給付	年額48万円	・日本国籍を有すること ・国内の大学の理工系学部に在籍する学部 3 年生であること ・応募締切日時点で年齢 25 才以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること
------	------------	---------------------------	------------	----	--------	--